

ハイドロアーム BMA-120HY-BK 取扱説明書

※小さなお子様のご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に不具合が無いかをご確認ください。誠にありがとうございます。この期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。本製品は飲食物をカップに入れて使用するためのアームです。それ以外の目的に使用しないでください。

※当説明書内容の無断転用を禁止します。

Copyright 2021 BE-S CO., LTD. All rights reserved

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品には高圧ガスが封入されています。火中に投入したり、直射日光の当たる場所や、車内など高温になる場所で使用、放置、保管しないでください。製品が破損し、怪我をする恐れがあります。
- 本製品を分解しないでください。補償適応外となる他、飛び出したパーツにより怪我をする恐れがあります。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 組み立てのご注意

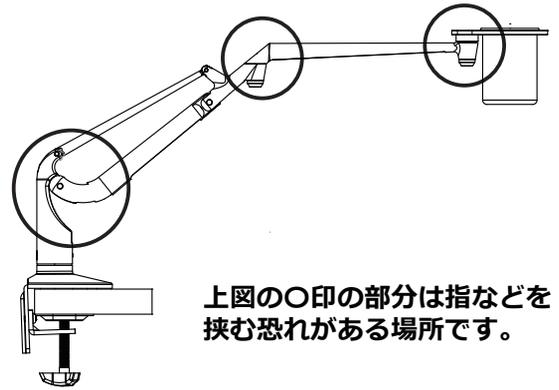
- 組み立てる前に必ず各部品に不具合がないかご確認ください。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 怪我や汚れを避けるため、必ず手袋を着用して組み立て作業を行ってください。
- 組立時は製品の下に毛布を敷くなど、床や壁、他の家具などを傷つけないように十分にご注意ください。
- 安全のため2人以上で作業を行ってください。
- 正しくしっかりと組み立ててご使用ください。
- デスクの強度が不十分な場合、又は不安定な場合は取り付けを行わないでください。アームの落下・転倒またはデスクの破損の可能性があり大変危険です。
- ボルトを固定する際は、しっかりと締まっていることをご確認ください。
- 使用中にボルトが緩むことがあります。定期的に緩みがないことをご確認ください。

⚠ 使用上のご注意

- 本製品もしくは部品に異常が確認された場合は、すぐに使用を中止してください。
- 本取扱説明書指定以外の方法でのご使用はおやめください。
- アームにぶら下がる、もたれる等の過剰な負荷をかける行為はおやめください。
- アームの可動範囲をお確かめの上、アームが人や壁にぶつからないようご注意ください。怪我や壁の破損の原因となる可能性があります。
- 本製品の正常使用中であっても、本製品以外の関連機器、物品に対する破損や問題についての保証はいたしかねます。
- 本製品に飲み物がこぼれた場合や、結露が発生した場合はすぐに拭き取ってください。
- 品質表示記載の耐荷重を超える重量の積載はしないでください。製品が破損し、怪我をする恐れがあります。
- 熱いものをカップに入れると、カップが熱くなりますのでご注意ください。
- アームを動かす際は、無理な力を加えないようにしてください。



本製品は多くの関節部により構成されています。
ご使用の際は関節部に指などを挟まないよう、
十分にご注意ください。
小さなお子様が使用する場合や、近くにいる場合
は特に注意してください。



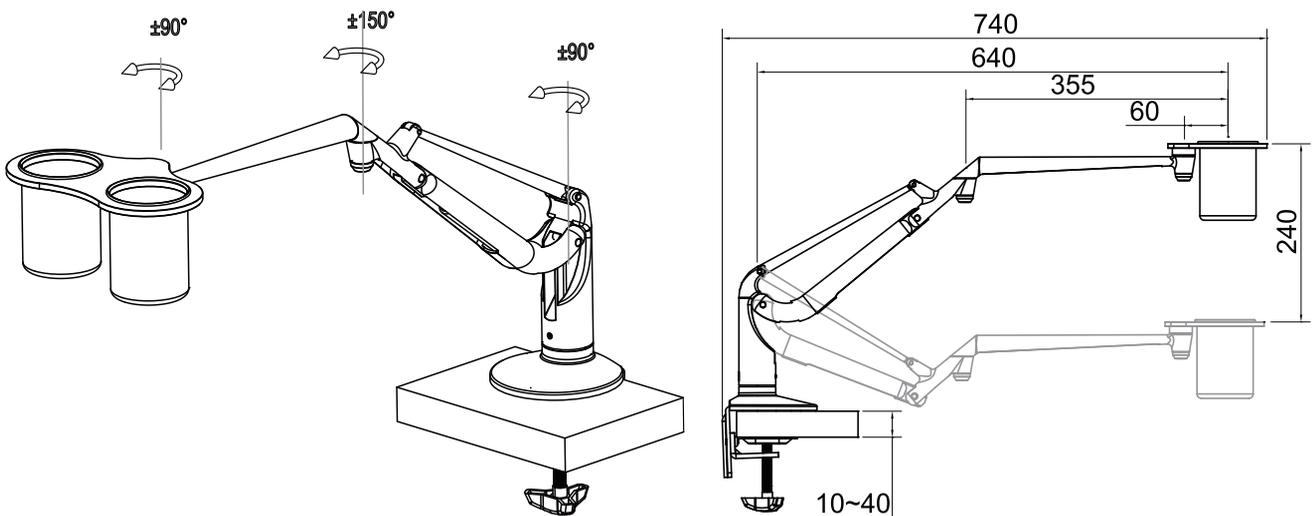
上図の○印の部分は指などを挟む恐れがある場所です。

■ メンテナンス・廃棄方法

- 定期的にネジ・ボルトがしっかりと締まっているか製品全体を点検してください。
- 汚れを拭き取る際は、柔らかい布で乾拭きしてください。取れにくい汚れの場合は薄めた中性洗剤で拭き取り後、水拭きしてから乾拭きしてください。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- アルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。

■ 品質表示

● 本体寸法および可動範囲 ※組み立て前に必ずご確認ください



● 構造部材

本体：アルミ・スチール
カップ：スチール・EVA

● 表面加工

本体：粉体塗装
カップ：電着塗装

● 原産国

中国

● カップ部分耐荷重

2kg 以下

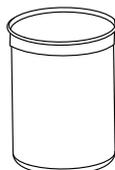
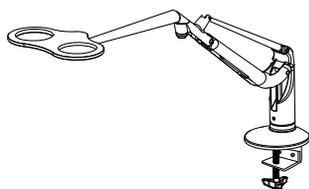
● 対応デスク天板厚

クランプ式：10~40mm

■ 部品一覧

① 本体×1

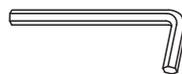
② カップ×2



③ 5mm 六角レンチ

④ 4mm 六角レンチ

⑤ 3mm 六角レンチ



■ 組み立て手順



注意

確実な組み立てのため、**ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。**

ネジ穴に正しいボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、最後に付属のレンチで締めてください。

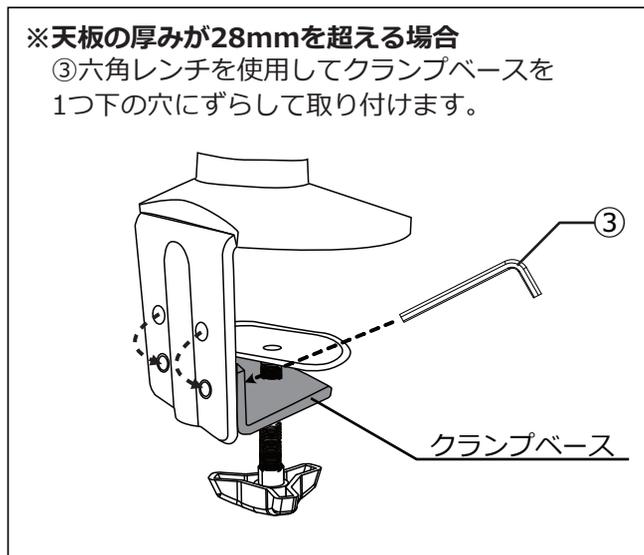
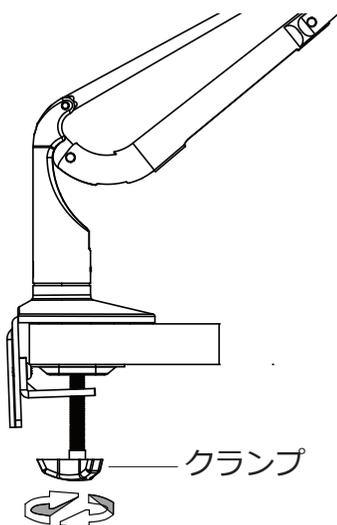
無理な力で斜めにねじ込むとネジ穴がつぶれボルトが入らなくなります。

また、**誤ったボルトを使用すると製品が破損する場合があります。**

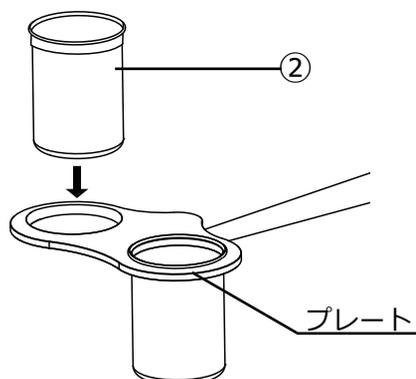
※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

- ① 取り付けたい天板の厚みに合わせてクランプを緩めます。天板が平らなことを確認してから本体を取り付け、クランプをしっかり締めます。

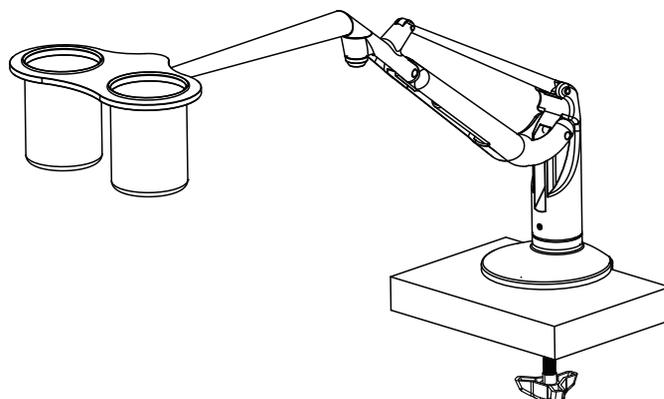
※この時、限界を超えて緩めるとクランプについているピンが抜けてしまう場合がございます。その場合は3Pの機能説明「クランプ皿のピンが抜けてしまった場合」をご確認ください。



- ② アームに力がかかり過ぎないようにプレートを支えながら、②のカップを差し込みます。



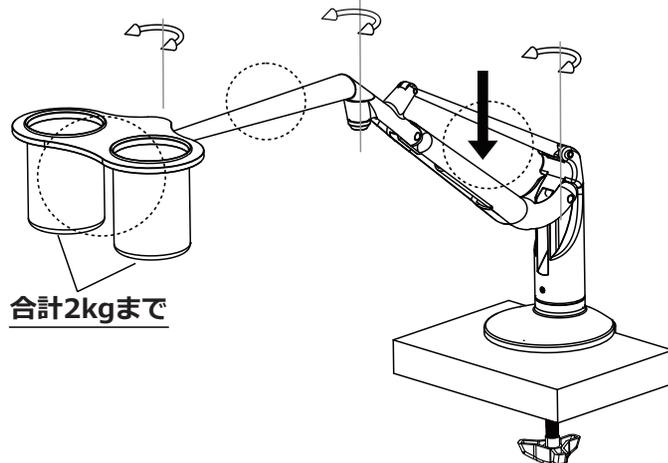
- ③ 完成です。



■使用方法

カップ部分には合計2kgのものを入れることができます。
 下図の○の部分を持つことでアームを回転させることができます。アームを上下させる場合は黒色の矢印部分を押し下げることで動かします。

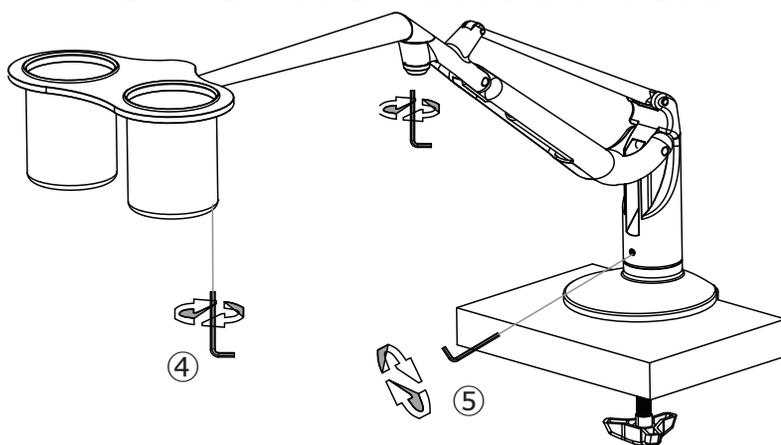
※回転軸に近い部分を持って動かさないでください。指を挟む危険があります。



■回転軸の動きの調整方法

④、⑤の六角レンチを使い、回転可動の動きが硬い場合はボルトの締め具合を少しゆるめ、回転可動の動きがゆるい場合はボルトの締め具合を少しキツくします。

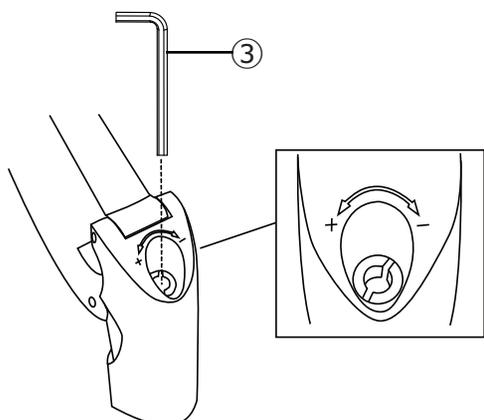
※この時、キツくボルトを締めすぎてしまうと、ゆるめても可動部の動きが固くなり、動きにくくなる場合があります。



■アームが下がってしまう場合の調整方法

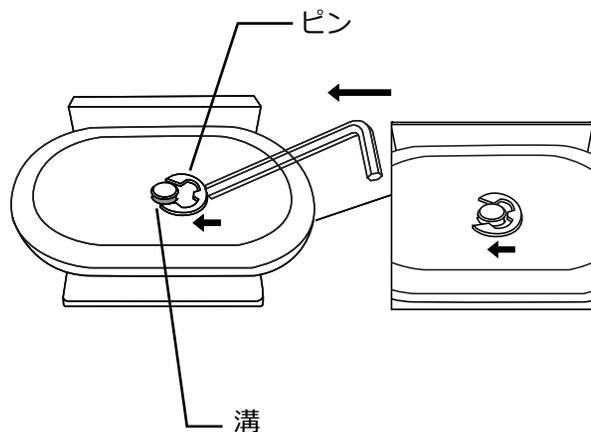
本体支柱のボルトを+方向に回すことでガス圧が上がり、重いものを乗せても下がりにくくなります。反対に-方向に回すことで、ガス圧が下がり軽い力で上下できるようになります。

※キツくボルトを締めすぎてしまうと、ゆるめても可動部の動きが固くなり、動きにくくなる場合があります。



■クランプ皿のピンが抜けてしまった場合

クランプネジの先端に溝があります。コインや付属の六角レンチを使用してピンをその溝に押し込みます。



※ボルトに過剰な力をかけて破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。